

令和7年11月4日
北陸地方整備局
北陸信越運輸局

乗員保護活動訓練を行います (雪害による大規模な車両滞留が発生したことを想定)

国土交通省北陸地方整備局及び北陸信越運輸局では、国、県、高速道路会社が管理する道路において積雪に伴う大規模な立往生が発生し、滞留車両の開放に長時間を要すると見込まれる場合を想定した雪害時の乗員保護活動訓練を実施します。

本訓練では、車両滞留が発生した後の初動対応手順、情報収集・伝達・共有の体制及び関係機関との連携についての確認と乗員保護活動時の円滑な対応を確認することを目的に実施します。



滞留車両への支援物資配布

令和4年12月19日 国道8号(新潟県柏崎市)



現地調整所で関係機関と乗員保護活動の調整

令和4年12月20日 (長岡国道事務所)

- 日 時： 令和7年11月10日(月) 13:30～15:55
- 会 場： ・北陸地方整備局 災害対策室(4階)
(別紙2参照) ・北陸地方整備局 駐車場
(新潟市中央区美咲町1-1-1 美咲合同庁舎1号館)
・北陸信越運輸局 北陸信越地方交通審議会・会議室(4階)
(新潟市中央区美咲町1-2-1 美咲合同庁舎2号館)
- 訓練内容：訓練の詳細は別紙1のとおりです。
- 取材について：訓練中の撮影・取材は可能です。
また、訓練終了後に取材時間を設けております。
- その他：当日防災体制をとる必要が生じた場合には、本訓練は中止します。

【同時発表記者クラブ】

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
その他専門紙

【取り扱い】 本発表を以て解禁

【問い合わせ先】

■国土交通省 北陸地方整備局
防災室長 谷口 和哉(内線2151)
災害対策マネジメント室長 坂本 誠一(内線2181)
電話025-280-8836 FAX025-370-6691

■国土交通省 北陸信越運輸局 総務部
安全防災・危機管理調整官 川口 秀一
安全防災・危機管理課長 高澤 陽
電話025-285-9000 FAX025-285-9170

別紙 1

1. 訓練想定

今回の乗員保護活動訓練は、12月15日6時に南魚沼市から新潟県境にかけて JPCZ が観測され、降雪が強まったことにより一般国道17号において複数の車両事故が発生。併せて湯沢 IC 交差点先頭にスタック車両による滞留が発生し、1000台規模の車両滞留となり、開放には24時間以上要する予定と想定して実施します。

2. 訓練スケジュール

- ① 13時30分～13時40分 訓練概要、大規模車両滞留の発生経緯の説明
- ① 13時40分～14時00分 乗員保護活動本部設置、TEC-FORCE 派遣、協定業者要請 等
- ② 14時10分～14時25分 現地調整所での行動計画検討訓練
- ③ 14時30分～15時15分 乗員情報の確認及び支援物資配布訓練
- ④ 15時20分～15時45分 避難者移送訓練
- ⑤ 15時50分～15時55分 乗員保護活動終了
- 16時00分～16時10分 ぶら下がり取材
- (訓練終了後に北陸地方整備局 1F 記者会見室にて取材を実施)

3. 場 所

- 北陸地方整備局 4F 災害対策室（乗員保護活動本部）：訓練スケジュール①、⑤
- 北陸地方整備局 駐車場：訓練スケジュール②、③、④
- 北陸信越運輸局 4F 北陸信越地方交通審議会・会議室（避難所）：訓練スケジュール④
- ※詳細は別紙2 参照

4. 参加者

- 北陸地方整備局（本局、長岡国道事務所）
- 北陸信越運輸局 ○新潟地方气象台
- 自衛隊第2普通科連隊 ○新潟県（web 参加）
- 湯沢町 ○東日本高速道路株式会社（web 参加）
- （社）新潟県建設業協会 ○（一社）オフロードビークル協会
- イオン（株）

5. 主な訓練内容

- (1) 乗員保護活動本部、現地調整所等の開設、TEC-FORCE 派遣
- (2) 現地調整所での行動計画検討（関係機関との合議）、新潟県との自衛隊派遣要請の検討
- (3) 各種システム（WEB 会議システム、ウェアラブルカメラ）を活用した現地映像の配信
- (4) 関係機関と連携した支援物資（食料・燃料）の調達及び配布（バギーを活用した支援物資配布）
※湯沢町、自衛隊第2普通科連隊、（一社）オフロードビークル協会、イオン（株）と連携
- (5) 乗員の安否確認及び一時避難希望者の救助（避難希望者の移送）
※湯沢町、自衛隊第2普通科連隊と連携

各拠点の配置



実動訓練 エリア

記者 撮影可能エリア



イオン支援物資車両[当初] 1台

乗員保護活動本部
(災害対策室)

待機場所
(訓練参加(乗員役))
(テント)

避難所
(北陸信越運輸局 会議室)
想定: 湯沢町公民館

車両滞留場所

支援物資車両(イオン株)[到着後] 1台
バギー(オフロードビークル) 2台

現地調整所
(対策本部車①)
想定: 湯沢町役場会議室

待機支援車
(TEC隊員待機用)

現地指揮所
(支援物資集積場所)
(対策本部車②)
想定: 湯沢町カルチャーセンター



別紙 3

取材申込書（乗員保護活動訓練）

取材を希望する場合は、この様式により下記連絡先までFAXでお申し込み下さい。

申込みは、11月6日（木）12：00までにお願いします。

申込み先：北陸地方整備局 防災室 災害対策マネジメント室あて

FAX番号：025-370-6691

■取材先（会場）

入館証が必要となりますので以下の取材を予定している場合には
チェックを入れて下さい（複数会場のチェックも可能です）

☐ 北陸地方整備局 4 F 共用会議室（乗員保護活動本部）（1号館）

☐ 北陸地方整備局 1 F 記者会見室（ぶら下がり取材会場）（1号館）

☐ 北陸信越運輸局 4 F 北陸信越地方交通審議会・会議室（2号館）

■会社名及び部署名

■取材者氏名（全員の氏名を記載願います）

①（代表者）

②

■連絡先（代表者の電話番号：当日連絡が取れる携帯電話番号の記載をお願いします）